

とても楽しかった！元気でいてよかった！

第41回「小菅ヶ谷地区敬老の集い」を開催

9月15日（土）「小菅ヶ谷地区敬老の集い」が栄公会堂で開催されました。当日は雨模様にもかかわらず開始時間を待ちかねたように多くの方が参加され、会場はほぼ一杯になりました。第一部の式典には栄区長をはじめ多くのご来賓の皆様がお祝いに駆けつけていただきました。

第二部の「お楽しみプログラム」では、西本郷小学校ハッピーレインボーコーラス、鎌倉女子大のフラダンス、小山台中学校吹奏楽部にご出演いただき、その素晴らしい演技に会場は大変盛り上がりしました。会場の皆様からは「どれも素晴らしく来年も是非参加したい」との声がよせられました。この集いの模様は後日ケーブルテレビで放映されました。

早朝からこの集いのためにご尽力をいただきましたスタッフの皆様ありがとうございました。



第一部 式典



ご挨拶

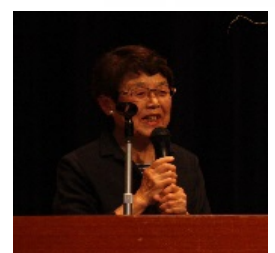
小菅ヶ谷地区社協
会長 田中伸一



小菅ヶ谷連合町内会自治会
会長 田中健次氏



栄区長
小山内いづ美氏



ご祝辞

栄区社会福祉協議会
会長 日浦美智江氏

第二部 お楽しみプログラム

「フラダンス」鎌倉女子大学フラダンス部



鎌倉女子大学フラダンス部
『Liko Ka Lehua』の踊り
若い、はつらつとした踊りで
会場の皆様も若さと元気を
もらったと感想を述べてお
られました。

「合唱」西本郷小学校ハッピーレインボーコーラス



西本郷小学校ハッピーレインボーコーラスは毎回のことながら
児童と保護者のお母さんによるコーラスで息の合った合唱を披
露してくださいました。振り付けも見事で目と耳で楽しめまし

「演奏」横浜市立小山台中学校吹奏楽部



地元中学校の演奏、中学校のご父兄の方たちも見えて大変好評でした。会場と西本郷小学校の皆様との『ふるさと』の合唱も皆様大変喜んで感激しておられました。毎年のことながら会場と舞台一体となった最後の演奏は大変盛り上がります。

30年度 前期の主な活動紹介

和やかなひと時敬老昼食懇談会

春季：6月 8日(金)

招待：小菅ヶ谷・睦会・五月会・大船富士見台

春日町・市営本郷台・市営小菅ヶ谷町内会自治会の皆様

参加者：招待者40名、来賓13名、いちご会他スタッフ20名、出演者1名

① 健康についてのお話 『熱中症について!』

栄区福祉保健センター 保健師 今江 美奈子様

今年は早くから暑い日が続き、熱中症にかからないようマスコミ等でも注意喚起がされていました。そこで熱中症についての理解を深めて暑い夏を乗り切ろうと対策についてお話をさせていただきました。

② お楽しみ!! 『ミニライブ ギター弾き語り』 演奏 藤原 哲成様
よくご存じの曲を交えて音楽を楽しみ、曲に合わせてダンスも始まりました。



みんなでドッチビー

(小菅ヶ谷スポーツ広場にて)

7月8日(日)こども会主催のスポーツ大会に協賛で参加しました。今年は早い時期から暑い日が続き、この日も晴天で予想以上に暑く熱中症が心配されましたが、輪投げやラダーゲッターにも挑戦し、子ども達の歓声が響いていました。水分補給などの注意もして大した事故もなく楽しい時間を過ごしました。ドッチビーはルールはドッチボールに似ていますが、ボールの代わりにドッチビー(ソフトディスク)を使うので、当たっても痛くなく、小学校のレクリエーション等で注目を集めているスポーツです。



ドッチビー



社会を明るくする運動 (駅前広場にて)



7月14日(土) あおそらマルシェのイベントの中で小菅ヶ谷連合の協力を得て、チラシ配布をし、啓発活動を行いました。小菅ヶ谷地区社協理事が会場を通りかかった方にチラシを配っています。



ぬくもりこすかがや紹介

2006年4月、小菅ヶ谷町内会会員が気軽に立ち寄り、交流し見守りあえる人間関係づくりの場「ぬくもりこす



がや」が誕生しNTT 集会所で開催されてきた。NTT 社宅売却に伴い集会所も撤去されることになり、今年7月に最後の夏祭りが感謝とお別れの気持ちを込め金魚すくい合唱など賑やかに開催された。今後は



ルーテル保育園をお借りして活動を続けていきます。

今後の小菅ヶ谷地区社協の共催研修会のお知らせ

1 減防災講座

「大地震発災直後の実践的訓練ゲーム「J-DAG」を体験しよう！」

日時 平成30年11月11日(日) 14:00~16:00 小菅ヶ谷地域ケアプラザ

講師 「防災塾・だるま」片山 晋氏、他

「J-DAG」とは

災害が発生した時は、その直後の対応の良し悪しが被害減少の大きな差になります。J-DAGは発災直後1時間の事態への対処をリアルタイムの1時間かけて、適切な判断と行動を実践的に実践するゲームです。ゲームは約100世帯の地図をもとにさらにいくつかのブロックに分けて発災直後から分刻みで起こった出来事をこのブロックを担当した町内会役員が町内会本部や防災倉庫の資機材を有効に活用しながら対処していきます。

第21号は、小菅ヶ谷地区社協の前期の活動の一部を報告致しました

<問い合わせ先> 小菅ヶ谷地区社会福祉協議会 事務局 涌井 秀治 (893-6418)